



◆学年末保護者会・授業参観へのご参加ありがとうございました。学習発表会では子ども達の成長を感じられたと思います。



三月の生活目標  
学校が  
ありがとう  
友だち

◆4年生は、保護者と一緒に**情報モラル**の学習。昨今SNSで不謹慎な動画を上げる事件が多発し多額の賠償金を求められる事態が起きています。

**情報モラルの重要性**を痛感します。スマホを与える際は、家庭で「**約束・きまり**」(例：〇〇時を過ぎたらスマホは食卓に置いて充電し、子ども部屋には持っていかない等)を決めてからにしてください。



<3/2(木) 6年生を送る会・お別れ遠足>

◆5年生を中心に心のもった送る会。6年生への感謝の言葉、〇×クイズ、記念品贈呈等がありました。



◆坂ノ市公園へのお別れ遠足は、春の日差しと寒風の中、子ども達はクラスごとに長縄、ドッチボールなどで仲良く楽しみ、笑顔でお弁当を食べました。



<2/24(金) 旭化成メディカル見学 新聞掲載>

大分合同新聞 2023年(令和5年)2月24日 金曜日  
製品のフィルターの作り方について説明を聞く  
児童=大分市里の旭化成メディカル大分工場

医療機器の工場見学

大分市の小佐井小児童

【大分】大分市の小佐井小の3年生97人は15日から3日間の日程で、校区にある旭化成メディカル大分工場を見学した。通常は非公開、「地元小学校の学習のためなら」と特別に受け入れた。

同工場は1974年に創業。各種医療機器を製造する。見学したのは透析に使う人工腎臓と輸血用フィルターの製造工場。社員が製品の用途、構造などをクイズを交えて分かりやすく紹介した。児童はロボットアームや人の手で部品が組み立てられていく様子を興味深そうに見入った。熱心に質問する児童もいた。完成品の外観検査で異物が付いていないか確認するのは人の目。作業で使う拡大鏡で、製品に付着した針の先ほどの異物を見つける体験もした。



甲斐野陽南さん(9)は「とても小さなごみを見逃さないのはすごいと思った」。笹井翔真君(9)は「いろんなことを学べた。家のすぐ近くに、すごい物を作っている工場があるのを初めて知った」と目を輝かせた。

(玉井美智子)

<2/20(月)~3/3(金) とび箱週間(全校)>



◆体育の授業等でとび箱運動を行っています。子ども達は自分に合った高さにチャレンジしています。高学年になると台上前転ができる子もいます。



<2/15(水) 坂ノ市中入学説明会(6年)>

◆坂中の校長、生徒指導主事、養護教諭が来校し、中学校生活の説明がありました。生徒会長と小佐井小出身の先輩からのビデオメッセージもあり、中学校生活がイメージできました。新しい標準制服も楽しみです。



<2/28(火) 情報モラル出張教室(4年)>



◆ハイパーネットワーク社会研究所の矢野主任研究員が事例をもとに自分や他人の情報の大切さについて講義をしました。自分だったらどのように行動すべきかを考える良い機会となりました。

それは、親子の未来を守る相談

ママもパパも、一人で抱え込まないで。子育ての悩み、家族のこと、ご相談ください。

【お知らせ】厚生労働省が、児童相談所虐待対応ダイヤル「189」、親子のための相談ダイヤルに加え、「親子のための相談LINE」を開設。キーワード検索、QRコードでアクセス可能。



家族で楽しむ英語に関係ある「なぞなぞ」27

インドではたくさん食べられたのに、フィリピンでは少食になった。なぜ？

26の答：動物園(zoo)が高い。「え〜い、頭(ず)が高い！」